

教育研究科 スクールリーダーシップ開発専攻（修士課程）

基礎科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B1001	教育デザイン論	1	1.0	1・2	春C	月1,2		嶺井 明子	教育にかかわる共通的な課題を研究科全体で共有し、広い視野にたった教育のエキスパートを育成しようとする。そのために、海外での動向も踏まえた教育的な課題を講義するとともに、院生同士での、コースや専攻をこえたディスカッションをし、課題の理解を深めていく。	1年次必修。担当教員は科目責任者を指す。詳細後日周知

専攻共通科目（必修科目）

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B2001	学校教育論	4	2.0	1・2	秋AB	木3,4	8B210	藤井 穂高	学校教育の基本問題を取り上げ、「制度」の視点から検討する。	
01B2021	学校心理学	1	2.0	1・2	春AB	水1,2	8B210	飯田 順子	生徒の学校生活(学習面、心理・社会面、進路面、健康面など)における問題状況の解決を促進し、生徒の発達を促進する「心理教育的援助サービス」の理論と実践の体系である学校心理学について、講義と演習を行う。	01EE412と同一。詳細後日周知
01B2031	スクールリーダーシップ論	4	2.0	1・2	春AB	月1,2	8B210	濱田 博文	学校を「組織」として捉える意義を確かめた上で、組織の目標達成におけるリーダーシップの意味とあり方について考察する。実践事例の検討を通して、学校改善にとって有効なリーダーシップの条件について考える。	

専攻共通科目（選択科目）

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B2101	公教育の歴史	4	2.0	1・2	秋AB	木5,6	8B307	平田 諭治	近現代を中心とする日本教育史に関する文献や資料を検討し、公教育の現在に対する議論の視点と思考の枠組を探究する。発表・討議形式で行う。	
01B2131	学校の組織論	4	2.0	1・2	夏季休業中	集中	8B210	佐野 享子	学校という組織の経営行動の中で、マーケティングに焦点を当て、学校におけるマーケティングの事例の検討や、学校におけるマーケティングに対する理論の批判的な検討を通じて、学校におけるマーケティングとは何かについて考える。経営学分野におけるマーケティングの理論を、学校にどのように応用することができるか(できないか)、受講者の発表と討議を通じて検討する。	
01B2181	国際教育論	4	2.0	1・2	秋AB	火5,6	8B204	佐藤 真理子	先進国・途上国各国の教育の現状を比較・国際教育から分析された文献を講読する。	
01B2191	多文化教育論	4	2.0	1・2	秋AB	木1,2	8B210	嶺井 明子, タスタンベコア クアニシ	多文化教育に関わる文献を講読し、討論を行う。	
01B2201	生涯学習論	4	2.0	1・2	春AB	木3,4	8B210	上田 孝典	生涯学習・社会教育学分野の文献を講読し、原理や歴史について理解するとともに、最新の研究成果について検討をおこなう。受講者の発表を中心とした授業をおこなう。	
01B2211	道徳と人権	4	2.0	1・2	秋AB	月3,4	8B210	吉田 武男	道徳教育の現代的課題について、人権教育とのかかわりにおいて学習し、日本の道徳教育のあるべき姿について考察する。	
01B2221	現代青年論	2	2.0	1・2	秋AB	月1,2	8B210	飯田 浩之	(1)各種「青年論」をもとに、「青年」なるものが社会においてどのように捉えられ、位置づけられてきたか、また、捉えられ、位置づけられているかを考察する。(2)調査データや関連資料をもとに、青年たちが、実際にどのような状況に置かれ、どのような特性をもつに至っているかを明らかにする。もって、青年の現状を踏まえた中等教育段階に学校経営や生徒指導の在り方について考察する。(1)と(2)のどちらに重点を置くかは、履修者の問題関心を踏まえて決定する。	H24までの「現代子ども論」に相当。科目番号変更無し
01B2231	児童の発達	2	2.0	1・2	春AB	火5,6	人間B301	櫻井 茂男	わが国の子どもたちが抱える発達上の問題を取り上げ、発達心理学の視点から検討を加える。今年度はおもに「学習意欲」の問題について取り上げる。	
01B2241	青年の発達	1	2.0	1・2	秋AB	金1,2	人間A202	佐藤 有耕	青年心理学に関する重要な文献を教材として、青年心理学に関する知見を深める。	01EE210と同一。
01B2251	学校神経心理	1	2.0	1・2	秋AB	火5,6	8B210	望月 聡	生徒・児童の認知・行動・情動・社会性の発達やその問題・障害を理解するうえで有用な、基礎心理学的知見や考え方、脳科学(認知神経科学的)な知見や考え方を学ぶ。	
01B2271	スクールカウンセリング実習I	6	2.0	1・2	春AB	月3,4	人間B416	庄司 一子	カウンセリングの理論と技術について学習の後、カウンセリングの技術の向上を目的としたカウンセリング実習を行う。またこの実習には、個人を対象としたまたは集団による事例検討会も含まれている。	01ED526と同一。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B2291	学校の社会学		4	2.0	1・2	春AB	木5,6	岡本 智周	文献を講読することにより、学校の社会性について、「全体社会での機能・役割」と「教育に持ち込まれる社会関係」の両側面から検討する。併せて、教育を社会現象として捉えて分析・解釈していく場合のテーマの立て方、課題の設定の仕方、課題の解明の仕方を学習する。各回の授業では基調発表ののち討議を行い、各人が選んだ主題で期末レポートを作成する。	教室:総合研究棟D738
01B2301	地域教育支援論		4	2.0	1・2	春学期	集中	手打 明敏	授業時間は集中(7・8月)を予定している。学校と地域社会の連携・協力が取り組まれている茨城県内および近隣の市長村の協力を得て、参与観察、インタビューなどフィールドワークの手法により地域社会の教育支援の現状と課題について理解を深める。	詳細は4/25の説明会にて通知する。
01B2311	スクールカウンセリング実習II		0	2.0	1・2	通年	応談	庄司 一子	本実習は、実際の学校教育現場での児童生徒への援助の実習を行う。さらにカンファレンスでの事例報告、集団討議を通して援助の技術を高めることを目的とする。	「スクールカウンセリング実習I」の単位取得者に限る。詳細後日周知

専門科目(スクールリーダーコース)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B2151	学校安全と危機管理		2	2.0	1・2	通年	集中	8B210	教職員の危機管理意識を高め、学校を信頼組織とするための、リーダー行動について検討する。	24年度までのスクールリーダーシップ開発専攻入学者は科目群「専攻共通科目(選択科目)」として履修登録すること。詳細後日周知 世話人:濱田博文
01B2411	学校経営と教育法		1	2.0	1・2	春AB	火1,2	8B210 窪田 眞二	学校経営に関する教育政策の動向や法令事項を概説し、併せてイギリスの教育改革の動向にも触れながら、スクールリーダーに求められるリーガルマインドのあり方について検討する。	
01B2441	カリキュラム・マネジメント		1	2.0	1・2	春AB	金5,6	人間B414 根津 朋実	カリキュラム・マネジメントについて、従来の教育課程編成や教育課程経営との違いを理解できるようにすることを目的とする。受講者の発表を中心に構成する。	
01B2451	スクールリーダー実践研究		2	3.0	2	通年	応談	スクールリーダーシップ開発専攻全教員	勤務校や研究協力校の学校経営実践に関して、その特色、成果、課題、今後の経営戦略とスクールリーダーの役割等について、受講生全員で検討する。その積み重ねによって実践を分析・考察する力量を高めるとともに、実践的な経営力の形成を目指す。各受講生は実践研究報告書を作成する。	14条対応
01B2461	スクールリーダー特別研究		2	3.0	2	通年	応談	スクールリーダーシップ開発専攻全教員	学校経営実践に関して、その特色、成果、課題、今後の経営戦略とスクールリーダーの役割等について、受講生全員で検討する。その積み重ねによって実践を分析・考察する力量を高めるとともに、スクールリーダーとしての基礎的資質の形成を目指す。各受講生は修士論文を作成する。	14条対応
01B2471	学校経営事例研究		4	2.0	1・2	春AB	木3,4	8B203 佐藤 博志	日本と外国における教育の理論、学校経営の理論と技法、学校経営の実践事例を検討し、学校改革の在り方を考察する。	

専門科目(学習・生活支援コーディネータコース)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B2501	学習指導と授業		1	2.0	1・2	秋AB	月5,6	8B204 樋口 直宏	授業を構成する諸要素について、先行研究を参考にしながらその内容を検討する。また、授業研究の歴史を学びつつ、授業分析の諸方法を習得する。文献講読を中心とするが、VTRや授業記録の活用とともに、要望に応じて学校に赴いて観察や記録を行う機会を設ける。これらを通して、授業を科学的に把握するための基礎的能力を育成したい。	
01B2521	カリキュラム開発		4	2.0	1・2	春AB	火3,4	8B210 根津 朋実	次の2点を扱う。(1)教育課程の編成とカリキュラム開発との違い、(2)特色ある今日的な諸実践の検討。受講者の発表と討議を中心に実施する。テキストは別途紹介する。	
01B2531	学習と学級の心理		1	2.0	1・2	秋AB	金3,4	茂呂 雄二	学習心理学の最近の成果を幅広く取り上げて議論する。	01EE110と同一。
01B2541	学校臨床心理		1	2.0	1・2	秋AB	火3,4	8B210 沢宮 容子	主に児童期後半から青年期にかけて好発する心理・社会的不適応の諸問題に関し、学校という場における臨床心理学的な対応の仕方を、内外の文献の精読を通して、学習する。具体的には、不登校、いじめ、非行、学校ストレス、抑うつ、不安障害などの不適応と、それらに対する心理教育プログラム等について学ぶ。	
01B2551	学習・生活支援コーディネータ実践研究		2	3.0	2	通年	応談	スクールリーダーシップ開発専攻全教員	勤務校や研究協力校などにおける子どもの学習・生活支援について、現状・課題・展望などを受講生全員で検討し、実践的なプログラム開発を行う。この作業を通して、新しい総合的専門職型リーダーとしての力量形成を目指す。各受講生は実践研究報告書を作成する。	14条対応

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
01B2561	学習・生活支援特別研究	2	3.0	2	通年	応談		スクールリーダーシップ開発専攻全教員	子どもの学習・生活支援のありかたについて、各受講者がテーマを設定し、論文化に向けた研究を行う。この作業を通して、新しい総合的専門職型リーダーとしての基礎的資質の形成を目指す。各受講生は修士論文を作成する。	14条対応